



二俣川小だより

笑顔いっぱい 友達いっぱい～

1月号

横浜市立二俣川小学校 令和6年1月9日



校長 泉 太郎

祝 創立150周年

あけましておめでとうございます

新たな一歩を踏み出す年

本年もよろしくお願いいたします

暖冬といわれてはいるものの、やはり冬の寒さを感じる中、新年を迎えました。保護者の皆様、地域の皆様におかれましてはどのような新年を迎えられたでしょうか。

二俣川小学校は昨年、創立150周年を迎え、12月23日には、子どもたちの活動を主体とした「150周年記念の会」を行いました。6年生が作った大きなバースデーケーキのカットから始まり、劇やクイズなどで150年を振り返りました。地域の皆様にもご協力をいただき、卒業生へのインタビューでは、PTA会長の内田正喜様、本村囃子連中の齋藤圭世様に当時の学校生活の様子をお聞きしました。そのほかにも本村囃子連中の皆様に獅子舞を披露していただきお祝いを盛り上げていただきました。また、令和2年度からサッカー教室や運動会などでご協力をいただいている横浜FCからは内田智也様にご挨拶をいただき、フリ丸は子どもたちの活動を一緒に盛り上げてくれました。150周年お祝いの記念品として、クリアファイル、PTAからトートバックとポーチを配布しました。また、タウンニュースの特集号(12月21日号)も発行されました。

これまでの二俣川小学校を築立ってきた多くの卒業生や支えていただいた地域の皆様や保護者の皆様が築いてきた150年の歴史の長さ、重みを大切にしながら、今二俣川小学校で学んでいる子どもたちと、令和6年、新たな一歩を踏み出していきたいと思えます。地域の皆様、保護者の皆様には、これからも二俣川小学校の教育活動に引き続き変わらぬご支援・ご協力を賜りますようお願いいたします。

☆校舎建替え工事が進んでいます③

設置された騒音計・振動計

校舎建替え工事は、整地を終え、12月は残土の搬出や鉄板敷き、山留め(周囲の地盤の崩壊や土砂の流れを止める)杭打設などが行われました。いよいよ校舎建築に向け本格的に工事が始まります。残土の搬出先はズーラシアや大黒ふ頭で、それぞれの場所で再活用されるそうです。また、写真にあるように校庭に敷かれた鉄板は222枚もあるそうです。正門付近の壁面と校舎に面したフェンスには騒音計、振動計が設置され周囲への環境も配慮されています。



屋上からカメラのパノラマ機能で撮ってみました。

